

もくじ

③毎日の暮らしと自動車



会津若松市内でおきた事故

事故の写真を見てどんなことを感じたか話し合ってみましょう。

交通事故はなぜへらないのでしょうか



「ひどい事故だね、乗っていた人はだいじょうぶかな。」

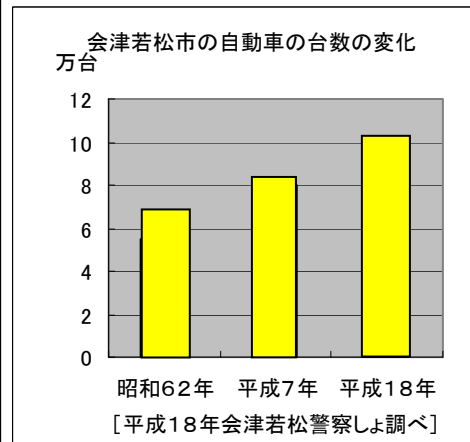
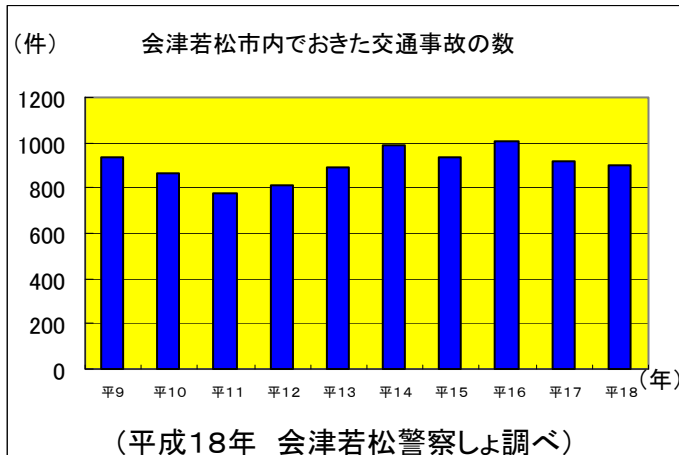


「道路のせつはずいぶんくふうされているのに、交通事故はへっていないのかしら。」



「自動車の台数と交通事故の数は関係がありそうだね。」

あきら君とよし子さんが事故の写真を見て話し合っていると、先生が次のグラフを見せてくれました。



会津若松市では1年間にどのくらいの数の事故が起きていますか。

また、事故の数のつりかわりはどうでしょうか。



「会津若松市では、1年間に900けん近くの交通事故が起きているんだ。」



「自動車の台数が、ふえているわ。」



「昔は、車の数が少なくて、子どもたちが道路で遊んでいたっておばあちゃんに聞いたことがあるわ。」

昔は、自動車を使うことが少なかったなので、交通事故も多くありませんでした。

今では、自動車のないくらしは考えられません。自動車を上手に利用しながら、人が安全にくらすにはどうしたらよいか、まだくふうすることがありそうです。あきら君たちは、事故がおきたときの様子について、みんなと協力して調べてみることにしました。

掲載情報の著作権は会津若松市教育委員会に帰属します。